



だよ がつごう かがやき便り 7月号



れんじつ あつひ おおあめ ひ つづいて
連日、暑い日や大雨の日が続いていますが、いかがでしょうか？

7がつ
7月は「文月（ふみづき・ふづき）」ともいいます。稲穂が実る月「穂含月（ほふみづ

き）」が変化したという説や、七夕の時期に短冊に詩歌をしたためて書の上達を祈る

ふうしゅう ゆらい しょせつ いぜんのか かた いなほ みのる
風習からなど、由来は諸説あるようです。以前農家の方より「稲穂が実ためには、この

あたたかいにっこう あめ しぜん めぐみ ひつよう おきき こと ふだん
暖かい日光と雨という自然の恵みが必要」だとお聞きをした事があります。普段に

なにげなく かってたべて おこめ はん しゅ じゅんぴ はじまり わたしたち くち まで
何気なく、買って食べているお米（ご飯）も種の準備から始まり、私たちが口にする迄

やく7かげつ きかん きんむひ わたしたち ちゅうしょく さいせいかい
に約7カ月の期間がかかるといわれています。勤務日の私たちの昼食は、済生会

くまもとびょういんない しょくいんしょくどう ていきょう いただいて なつ きせつ きせつ なつや
熊本病院内にある職員食堂で提供をして頂いております。夏の季節には、季節の夏野

さいかれ や さかな きせつ ふる つつか でざと えいようばらんす
菜カレーや焼き魚やフライ・サラダ・季節のフルーツを使ったデザートなど栄養バランスや

ちょうりほうほう いろいろ かんがえつくって こと かんしゃ おも わす
調理方法などを色々と考え作っていただいている事に感謝の思いを忘れてはいけな

こんかい さくせい うえ かんじました
今回のおたよりを作成する上で感じました。

ほんかくてき なつとらい むけ じぎょうしょぜんたい ねちゅうしょうたいさく かんせんしょうたいさく
これから本格的な夏到来に向け、事業所全体でも熱中症対策や感染症対策につ

きょういく とりいれながら りようしゃ みなさま げんき しごと がんばって おもって
て教育を取り入れながら、利用者の皆様と元気に仕事を頑張っていきたいと思

ます。 クリーンteam 支援員 永野 勇太 

さいせいかい しえんほうしん 済生会かがやきの支援方針



① りようしゃ おう しゅうろう じりつ めざ しゃかいせい み しえん
利用者に応じた「就労」と「自立」を目指し、社会性を身につけるよう支援します。

② ひとり そんちょう ちしき のうりよく ゆた かんせい はく しえん
一人ひとりを尊重し、知識・能力・豊かな感性を育むように支援します。

③ じんざい しせつ きのう かつよう ちいみしゃかい こうけん
人材・施設・機能を活用し、地域社会に貢献します。



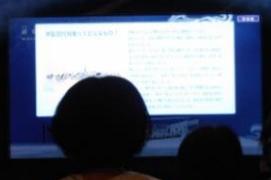
かつどうほうこく 活動報告

2023/6/24 (土)

くまもとしはくぶつかん ぶらねたりう むかんしょう
熊本市博物館/プラネタリウム鑑賞



プラネタリウム鑑賞にはチーズ♪



2023/6/24 (土)

くまもとさんか
アビリンピック熊本参加



詳しくは、こちらから
検索できます



2023/6/24 (土) 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 熊本支部 ポリテクセンター熊本で

行われました、2023アビリンピック熊本のビルクリーニング部門に就労継続支援A型のメンバーが3名出場をしました。



さいせいかいくまもとびょういんない れんしゅうちゆう
済生会熊本病院内にて練習中



クリーン team から高松 宏至さんが金賞・椋敷野 孝紀さんが銅賞を獲得されました。

高松さんについては、11/17から実施される第43回全国障がい者技能競技大会の熊本県代表として出場されます。



たいかいご ほっ ひといき
大会後にホッと一息

2023/6/26・6/29

しゅうろうけいぞくしえん A がた
就労継続支援A型

しゃかいふっきぶろくらむほうはん あんぜんうんてんきょういふ
社会復帰プログラム防犯・安全運転教育

こんげつ しゃかいふっきぶろくらむ さいせいかいくまことびょういん
今月の社会復帰プログラムで、済生会熊本病院で
ほあんこもん (けいさつかんOB) として勤務されている
なかむら としゆきさま ほうはんきょういふ すまほ
中村 敏就様に防犯教育 (スマホを使用した詐欺
や犯罪)・安全運転教育 (自転車運転する上で
のルールや事故にあった際の連絡・報告方法など
について講演を頂きました。



ポイント！

① 知らないメールは開かない
② ~だろうで運転をしない
③ 事故の際は、警備や関係者に必ず連絡する



2023/7/8 (土) B型日中活動
【デザート作り・ミニうちわ作り】



すすしいなつ
涼しい夏をすごせますように♪



気を付けよう、熱中症

熱中症に注意しよう



10th 熱中症ゼロへ
みんなの力で熱中症をゼロにしよう



熱中症とは

熱中症は、高温多湿な環境に、私たちの身体が適応できないことで生じるさまざまな症状の総称です。いつでもどこでもだれでも条件次第で熱中症にかかる危険性があります。

熱中症を引き起こす主な3要素

- 環境** 気温の高さ・湿度の高さ・風の弱さ など
- からだ** 乳幼児・高齢者・体調不良
暑さに慣れていない など
- 行動** 激しい運動・慣れない運動
長時間の屋外作業・水分補給できない状況 など

症状

もし熱中症かなと思うサインがあったときは、すぐに応急処置を行い、場合によっては救急車を呼ぶなどして医療機関に連れて行きましょう。

以下のような症状が出たら、熱中症にかかっている危険性があります。

- めまいや顔のほてり □体のだるさや吐き気 □汗のかきかたがおかしい
- 体温が高い、皮膚の異常 □呼びかけに反応しない、まっすぐ歩けない □水分補給ができない
- 筋肉痛や筋肉のけいれん (※全身のてんかんと間違えないようほてりを確認してください。)



めまいや顔のほてり、体のだるさや吐き気
めまいや立ちくらみ
筋肉痛や手足のけいれん
体のだるさや吐き気

応急処置

救急車を呼んでいるあいだにも、現場で応急処置をすることで症状の悪化を防ぐことができます。熱中症は命に関わる危険な症状です。甘く判断してはいけません。

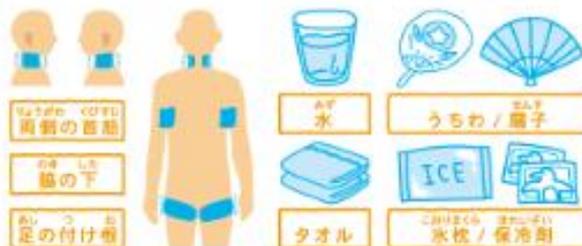
① 涼しい場所へ移動しましょう

クーラーが効いた室内や車内に移動しましょう。近くにそのような場所がない場合には、風通りの良い日かげに移動し安静にしましょう。



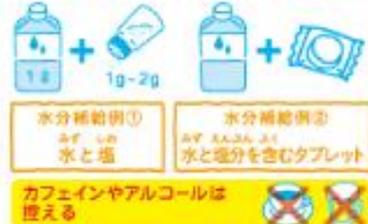
② 衣服を脱がし、体を冷やして体温を下げましょう

水枕や保冷剤で両側の首筋やわき、足の付け根などを冷やします。皮膚に水をかけて、うちわや扇子などであおくことでも体を冷やすことができます。



③ 塩分や水分を補給しましょう

おう吐の症状が出ていたり意識がない場合は、誤って水分が気道に入る危険性があるので、むりやり水分を飲ませることはやめましょう。



6/26~7/2迄の間で熱中症にと思われる症状で救急搬送をされた方が全国で3227名もいます。全国でも異常な暑さと言われている昨今ですので、一人ひとりの熱中症に対する対策と発生した時の対応方法が重要となります。かがやきでも小まめな水分補給の声かけや室内の定期的な換気、また屋外での作業ではマスクを外して作業をおこなったり、塩タブレットの配布などをして熱中症予防に努めています。

お知らせ!

かつどうよてい ◎活動予定

- 7/8 (土) B型活動日
- 7/22 (土) B型活動日
- 8/5 (土) B型活動日
- 8/11 (祝・金) A型活動日
- 8/19 (土) B型活動

※7/25 (火) は、かがやき会議の日になります。送迎を利用される方は、15:30出発になります。

編集後記

いよいよ本格的な夏到来の季節になりますね。勤務している済生会病院でも、毎年恒例の夏到来を告げるセミの鳴き声が聞え始めています。先日、息子から「お父さん、なぜセミは夏にしか鳴かないの?」と聞かれて、慌ててGoogleで検索をしました。「セミは、暖かい季節を好む習性があるため、7年間幼虫として土で過ごし、暖かい夏に成虫になり1週間だけ鳴く事が出来るそうです。また、夏だけでなく秋や春にセミもいるそうです。また、九州には15種類のセミもいるとの事なので、今年の夏は色々なセミの鳴き声を聞きながら、暑さを乗り切っていきたいと思います。かがやきでも、戸外活動など生き物について知れる活動を取り入れていきたいと思っています。

クリーンチーム 永野 勇太